

2023年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

2022年8月5日

上場会社名 株式会社ジャストシステム

上場取引所

東

コード番号 4686 URL https://www.justsystems.com/jp/

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 関灘 恭太郎

問合せ先責任者 (役職名)経営企画室長

(氏名) 重田 裕史

TEL 03-5324-7900

四半期報告書提出予定日 2022年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023 年 3 月期第 1 四半期の連結業績(2022 年 4 月 1 日~2022 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績(累計)

代表者

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	10,379	1.3	5,043	6.3	5,152	8.1	3,609	8.6
2022年3月期第1四半期	10,243	_	4,743	_	4,765	_	3,322	_

(注)包括利益 2023 年 3 月期第 1 四半期 3,602 百万円(8.6%) 2022 年 3 月期第 1 四半期 3,318 百万円(- %)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
2023年3月期第1四半期	56.21	_	
2022年3月期第1四半期	51.73	_	

⁽注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しているた め、2022 年 3 月期第 1 四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は 記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	93,238	74,388	79.8
2022年3月期	86,224	71,300	82.7

(参考)自己資本 2023 年 3 月期第 1 四半期 74,388 百万円 2022 年 3 月期 71,300 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計				
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
2022年3月期	_	8.00		8.00	16.00	
2023年3月期	_					
2023年3月期(予想)		8.00	1	8.00	16.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	64,224,800 株	2022年3月期	64,224,800 株
2023年3月期1Q	882 株	2022年3月期	845 株
2023年3月期1Q	64,223,927 株	2022年3月期1Q	64,224,017 株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当日	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四:	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症流行のために停止していた経済活動が徐々に再開されたことにより、個人消費及び雇用情勢は持ち直しの動きが見られるものの、物価上昇等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況下において、当社グループは、高機能で付加価値の高い新商品・サービスを提供することにこだわり、既存ビジネスによる安定した収益を基盤としつつ、個人向け・法人向けともに売上高の拡大に向けた提案力の強化や、新たな収益の柱となる新商品・サービスの企画、開発に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は103億79百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益は50億43百万円(前年同期比6.3%増)、経常利益は51億52百万円(前年同期比8.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は36億9百万円(前年同期比8.6%増)となりました。当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、四半期純利益は、いずれも株式上場以来の最高益となりました。

当社はソフトウエア関連事業の単一セグメントでありますが、個人向け・法人向けに分類すると、個人向け事業の売上高は78億79百万円(前年同期比5.1%減)、法人向け事業は24億99百万円(前年同期比28.9%増)となりました。

また、サブスクリプション方式で商品・サービスを提供している事業によるストックビジネスの売上高は79億96百万円(前年同期比1.1%増)、全社売上高に占める割合は77.0%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は、前連結会計年度末比70億13百万円増加の932億38百万円となりました。これは現金及び預金が49億94百万円、有価証券が30億円増加したことが主な要因です。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末比39億24百万円増加の188億49百万円となりました。これは前受収益が58億23百万円増加したこと、未払法人税等が12億4百万円、未払金が9億56百万円減少したことが主な要因です。 (純資産)

純資産合計は前連結会計年度末比30億88百万円増加の743億88百万円となりました。これは利益剰余金が30億95百万円増加したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日付け「2022年3月期決算短信」において公表した内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(1) 四十期理福貫信利思衣		()///: ====
	V >4./1 & =1./4.	(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	62, 151	67, 145
受取手形及び売掛金	2, 537	2, 355
有価証券	5, 000	8,000
商品及び製品	738	564
原材料及び貯蔵品	2, 430	2, 195
前払費用	2, 768	2, 481
その他	719	511
貸倒引当金	△36	△32
流動資産合計	76, 308	83, 220
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2, 364	2, 340
土地	3, 569	3, 569
その他(純額)	99	94
有形固定資産合計	6, 033	6,003
無形固定資産		
ソフトウエア	2, 705	2,809
ソフトウエア仮勘定	308	323
その他	0	0
無形固定資産合計	3, 014	3, 134
投資その他の資産		
投資有価証券	25	25
その他	1,032	1,044
貸倒引当金	△190	△190
投資その他の資産合計	868	879
固定資産合計	9, 916	10, 017
資産合計	86, 224	93, 238

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	620	303
未払金	1, 748	792
未払法人税等	2, 843	1,638
前受収益	8, 319	14, 142
賞与引当金	572	773
その他	694	1,069
流動負債合計	14, 797	18, 719
固定負債		
退職給付に係る負債	104	105
その他	22	24
固定負債合計	127	129
負債合計	14, 924	18, 849
純資産の部	<u> </u>	·
株主資本		
資本金	10, 146	10, 146
資本剰余金	12, 293	12, 293
利益剰余金	48, 989	52, 085
自己株式	$\triangle 1$	$\triangle 2$
株主資本合計	71, 427	74, 523
その他の包括利益累計額	<u> </u>	
その他有価証券評価差額金	5	5
為替換算調整勘定	△123	△133
退職給付に係る調整累計額	$\triangle 9$	$\triangle 7$
その他の包括利益累計額合計	△127	△134
純資産合計	71, 300	74, 388
負債純資産合計	86, 224	93, 238

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

		(単位:白万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	10, 243	10, 379
売上原価	2, 591	2, 202
売上総利益	7, 651	8, 177
販売費及び一般管理費	2, 908	3, 134
営業利益	4, 743	5, 043
営業外収益		
受取利息	0	8
受取配当金	0	0
為替差益	8	90
受取賃貸料	11	8
その他	6	3
営業外収益合計	27	111
営業外費用		
賃貸費用	0	0
その他	5	1
営業外費用合計	6	2
経常利益	4, 765	5, 152
税金等調整前四半期純利益	4, 765	5, 152
法人税等	1, 442	1, 542
四半期純利益	3, 322	3, 609
親会社株主に帰属する四半期純利益	3, 322	3, 609

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	3, 322	3, 609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 1$	$\triangle 0$
為替換算調整勘定	$\triangle 2$	$\triangle 9$
退職給付に係る調整額		2
その他の包括利益合計		△7
四半期包括利益	3, 318	3, 602
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3, 318	3, 602

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。